

障害者雇用 8.6%増

5年連続で過去最高（2014年度）

厚生労働省は5月13日、2014年度にハローワーク経由で就職した障害者が前年度比8.6%増の8万4,602人となり、5年連続で過去最高になったと発表した。

精神障害者の採用が大きく増えた。

民間企業や官公庁に一定以上の障害者を雇うよう義務付けた障害者雇用促進法が2013年度に改正され、法定雇用率が引き上げられたことが背景とみられる。

厚生労働省は「法改正に加え、前向きに仕事を求める障害者が増えていることも理由」（障害者雇用対策課）とみている。

内訳は、身体障害者が0.5%減の2万8,175人、知的障害者が6.1%増の1万8,723人、精神障害者が17.5%増の3万4,538人。産業別では、医療・福祉、製造業での増加が目立った。

（福祉新聞・第2716号 2015年5月25日）

お知らせ

第18回リハビリテーション研修会

—ここがポイント：急性期リハビリテーションの進め方

日 程 2015年10月29日（木）9:00～、10月30日（金）～14:55

会 場 自治医科大学地域医療情報研修センター（栃木県下野市薬師寺3311-160）

テーマ 脳血管障害、外傷、循環器障害、呼吸器障害等の急性期リハビリテーションのポイントを学ぶ。

ねらい 脳血管疾患患者の早期リハビリテーションの意義を踏まえて、医師はどのような視点で患者診療を行い、看護師は早期離床に向けて患者の状態をどのように評価するのか、そこにリハビリテーション専門職として介入する理学療法、作業療法の役割、介入のポイントを学習する。さらに、急性期病院における患者のコンディショニング、リスク管理のポイントについて学ぶ。

プログラム ① 脳血管障害患者の急性期医療管理、② 脳血管障害患者の急性期理学療法介入のポイント、③ 循環器障害患者の急性期理学療法介入の

ポイント、④ 呼吸器障害患者の急性期理学療法介入のポイント、⑤ 外傷患者の急性期医療管理、⑥ 外傷患者の急性期理学療法介入のポイント、⑦ 急性期患者の作業療法介入のポイント

対象者 医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など

定 員 30名

受講料 18,000円

申し込み締め切り 9月30日（水）

申し込み方法 専用の受講申込書（<http://www.zcssz.or.jp/>）にご記入のうえ「郵送」にてお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先 （公財）地域社会振興財団事務局研修課

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-160

Tel: 0285-58-7436 Fax: 0285-44-7839

E-mail: fdc@jichi.ac.jp